

令和4年8月2日

社会福祉法人 函館一条
利用者・保護者・関係者各位

「ワークセンター一条」職員1名の新型コロナウイルス感染の報告と対応について

8月1日の夜間、社会福祉法人函館一条が運営する通所事業所 ワークセンター一条において、職員1名に新型コロナウイルスの感染が確認されました。

経緯を説明しますと、まず7月31日夜間に当該職員の体調に違和感があり、8月1日に発熱しました。1日にPCR検査を受け、22:30頃に陽性と判定を受けました。

感染者となった当該職員は、現在自宅療養し、保健所からの連絡待ちとなっております。

当該職員は7月29日（金）まで勤務していましたが、7月30日（土）は休暇を取っており、30日以降は事業所内に立ち寄っていません。ワークセンター一条は、密を避ける活動の実施などの配慮を行いながら、通常通り事業運営をしております。また、8月2日（火）の朝にできる限り全家庭に状況報告を行って体調観察に留意していただき、同じ部署の職員に関してはPCR検査を実施し、現在結果待ちです。

他にも休み中などに陽性となり自宅療養中の利用者（事業所内での接触者はおりません）もいらっしゃるなど、今後どのような状況になるかは予想がつかない部分があります。各自体調観察とできる限りの配慮を行いながら、丁寧に対応していきたいと考えています。

このたびの感染者発生により、保護者の皆さま、ご家族の皆さまにはご心配をお掛け致します。

当法人としましては、感染者・濃厚接触者となった方やそのご家族の安全を支えるために、できる限りの努力をさせて頂く所存です。

現在の状況では、誰もが感染者、濃厚接触者となる可能性を等しく持っております。感染者の発生に関するいわれなき差別や誹謗中傷、いたずらに個人情報を探る行為等は是非とも慎んでくださいますよう、心よりお願い申し上げます。

社会福祉法人函館一条では、利用者の皆さまとご家族の健康、安全を最優先に考え、今後も速やかに情報をお伝えしていきます。改めて利用者、ご家族の皆さま、地域の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

社会福祉法人 函館一条
理事長 尾形 永造

ワークセンター一条
管理者 木田 祥平